



かわにし

精華町立川西小学校

検索

めざす児童像
よく学び 心豊かで 元気な子
精華町立川西小学校 学校だより
令和6年11月29日 12月号

走った走った11月、頑張った子ども達に誉め言葉を！

校長 竹花 真治



残暑厳しい8月末から始まった2学期も、来週よりいよいよ最終月となります。朝夕と昼間の気温差も大きく、体調管理の難しい時期です。風邪やインフルエンザ等、子ども達の体調管理、日々お願いいたします。

この11月、学校では、体育の持久走に関わり、持久走チャレンジ週間を設定し、**子ども達は「体力」を高めることを目標に**、練習に一生懸命取り組むことができました。

体育における持久走とは、例えば1000mのタイムを速くすることではありません。ねらいとしては「一定の速さでの駆け足・持久走の行い方を知るとともに、体を動かす心地よさを味わったり、基本的な動きを身に付けたりする（技能面）」ことです。端的に言えば「**ゆったり心地よく走り続ける走り方を身につける**」ことです。併せて、「自分の体の具合を知り、どのような走り方がいいのか、そのための練習法は…（思考面）」など考えさせることもねらいの一つです。

ただ、走り続けるには、基礎的な体力が必要です。そこで、11日から2週間を持久走チャレンジ週間とし、体育の時間を補い、さらには「この期間に体力を高めるぞ!」と、「**自分から**」チャレンジする意欲を高めるべく、中間休みにランニングする時間を設定しました。



中間休みに頑張っている！

この2週間、たくさん子ども達が体力を高めるために、一生懸命走ることができました。2・4・6年生は月・木曜日、1・3・5年生は火・金曜日と、走れる日を分けておいたのですが、中には設定日と違う日に

も走る子たちが出てきて、日が経つにつれ、走る人数は、どんどん増えていっていました。さらには、登校後、朝から走る子も出てくるなど、子ども達には「体力」とともに、「**自分から**」取り組もうとする「主体性」（非認知能力）も大いに高まった11月になったと思っています。

この期間、保護者の方々には「頑張ったね!」という声掛けをたくさんしていただいたと思っています。「今日は〇周走れた! 今日はこの前よりタイムが縮んだ!」など、そんなお子さんの声を聞き、各ご家庭で大いに誉めていただいたことでしょうか。その声が、子ども達の更なる意欲につながったのだと思っています。取組へのご協力ありがとうございました。（今回走れなかったり、苦手だった子たちには、他の機会頑張ってもらおうと思います）

誉める時に大切なのは、**頑張っている場面を見逃さず「すぐに」誉める**ことです。子どもが、何を頑張ろうとしていたのか（目標）を知っていれば、そのことについて評価することもできます。結果に表れたことだけを誉めるのではなく、**取り組んだ過程（努力）を認める**ことも大切です。また、「今日は少し多く走れた! 今日は1秒タイムが伸びた!」など、小さな一歩の繰り返しを認めていくことも、**次への意欲につながる**ことは言うまでもありません。

いよいよ12月! 師走です。子ども達が、まとめの学習に頑張れるよう、励ましの声掛けもお願いいたします。学期末には、個別懇談もあります。お子さんの2学期の頑張りを共有しつつ、さらに伸ばしていける点や努力点を話し合うなど、残る3学期に向けて、貴重な連携の時間になればと考えています。お忙しい中とは思いますが、ご協力よろしくお願いいたします。

11月のかわにしアルバム! よく学び 心豊かで 元気な子 を目指して!

学 5年生「出汁」を味わった! 1年生「英語」体験! 学



講師さんの話を聞く5年生

5年生の家庭科の時間に、精華町の酔月さんに来ていただき、出汁についての学習をしました。カツオや昆布など、出汁の味の違いを味わいながら学ばせていただきました。



1年生は学級活動の時間を使い英語を体験。講師のヘルマン先生の発音を聞き、今回の授業では1~10までの数字を歌に合わせて発音の練習をしました。1年生はこのような体験活動を年10時間行います。



楽しみながら発音!

相楽地方駅伝(持久走)大会! 11月22日、奈良の鴻池陸上競技場で、相楽地方の小中学校21校(29



走り出す選手たち!

チーム)による、駅伝大会が行われました。本校からも5・6年生代表1チームが出場。駅伝の部(6人)では、一人一人がしっかりと走り切り、襷をつなげ、見事4位入賞。持久走の部(2人)でも好成績を残しました。大会約1か月前から、放課後、参加希望者約40人が共に練習し、励まし合いながら頑張った「チーム川西」の大きな成果です。



共に練習を頑張った川西メンバー

12月の行事予定と下校時刻



12月行事予定

下校時刻								
日	曜日	行事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	日							
2	月	水曜校時				14:05		
3	火	全校朝礼 充⑦(2・4・6年)	14:30			15:20		
4	水				14:05			
5	木	学充⑦(1・3・5年)		14:30		15:20		
6	金	社会見学(6年)	14:30			15:20		
7	土							
8	日							
9	月	なかよし班遊び	14:30			15:20		
10	火	精中体験入学(6年)	14:30			15:20		16:00
11	水				14:05			
12	木	全⑤			14:30			
13	金	全⑤			14:30			
14	土							
15	日							
16	月	全⑤ スマホケータイ教室				14:30		

日	曜日	行事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
17	火	全⑤						14:30
18	水	短④ 個別懇談会 人権の日						12:45
19	木	短④ 個別懇談会						12:45
20	金	短④ 個別懇談会 給食最終日						12:45
21	土							
22	日							
23	月	全③ 個別懇談会 地域児童会						11:40
24	火	短③ 終業式 大掃除 イトダウンデー						11:15
25	水	冬季休業						
26	木							
27	金							
28	土	学校閉鎖日(～4日)						
29	日							
30	月							
31	火							

12月の行事等に係る下校時刻の変更について

- 2日(月)・・・水曜校時 下校14:05
- 12日(木) 13日(金) 16日(月) 17日(火)・・・全校5時間授業 下校14:30
- 18日(水) 19日(木) 20日(金)・・・短縮4時間授業(給食あり) 下校12:45
- 23日(月)・・・全校3時間授業(給食なし) 下校11:40 ○24日(火)・・・短縮3時間授業(給食なし) 下校11:15



6年生精華中学校体験入学

今年度、精華中学校体験入学が12月10日(火)に行われます。授業見学と部活動見学を行う予定です。6年生の児童は、小学校から教師の引率で中学校へ移動します。

①14:00～14:45 授業見学 ②15:00～16:00 部活動見学

※ 部活動見学後、地域ごとにまとまって下校します。雨天の場合は部活動見学が中止になります。その場合、15時頃に精華中学校を出て、下校となります。

お知らせ

美しい言葉 【校内人権週間 12月2日～6日】

職員室には、日々多くの子ども達が訪ねてきます。先日、ある低学年の子どもが職員室に来て言いました。「〇〇先生、おらっしゃいますか。」子どもが丁寧な言葉を使おうとして「いらっしゃいますか」と「おられますか」が混じってしまったのだと思います。丁寧な言葉を使おうとする気持ちに、思わず微笑んでしまいました。(その後、言い方、教えました)「失礼します」「プリントをコピーしてください」「ありがとうございました」などの言葉を聞いていると気持ちのよいものです。中には、「〇〇先生いる? どこ?」「先生、プリント!」(意味が...?)などと言う子もいて…。教師と子どもたちが、気やすく話せることは良いとは思いますが、礼儀をわきまえるところでは、きちんと話せることが大切です。



あるアンケート調査によると、美しい言葉の例として「ありがとう」「おかげさまで」「ごめんなさい」「お気をつけて」などがあげられるそうです。いずれも相手を思いやる言葉、優しい言葉に感じます。反対に、子ども達が普段使う言葉で、気になる言葉があります。「やば」「きも」「おかつく」「ださっ」等々。最近あまり聞きませんが、意思を明確にしない「べつに」「びみょう」も気になります。これらの言葉からは思いやりや、優しさは感じません。

テレビやネットからも、意味の分からない言葉や、きつい印象に感じる言葉が「流行」のように使われ、子ども達の中に自然と入ってしまうことがよくあります。子ども達の中で何気なしに日常的に使われてしまい、大人が「それはちょっと…」と感じるほどの言葉でも、意味がわからないまま使っていることをよく見受けれます。それらの言葉の使い方によって、受け取る相手の心に、大きな傷を負わせることがあることを、気づいた時に学校・家庭・社会は教えていく必要があります。**日常的な言葉遣いから、子どもたちの人権意識は高まります!**

時代とともに言葉が変化し、年代や環境によって言葉の持つ意味合いや使われ方が少しずつ違ってきます。しかし、社会がどんなに変わろうとも、相手を思いやる言葉、優しい言葉を、何気に使える子どもたちに育ててほしいと思っています。子ども達の中では、もめごと等からの感情の高ぶりの中で、気になる言葉を発してしまう場合があります。その時、どうすればよかったのか…、より良い言動がとれるよう、学校では考えさせ、教え続けます。

12月第1週は、校内人権週間です。ネットのマナー(デジタルシティズンシップ)や、学級のスマイル宣言の振り返り等から、「人権」をいつも以上に意識させ、「美しい言葉」があふれる川西小となるよう、大切な期間にしていきたいと考えています。

